

令和8年度

進路説明会

令和8年10月1日（木）

石山中学校

- ① はじめの言葉
- ② 学校長あいさつ
- ③ 進路についての説明
- ④ 質疑応答
- ⑤ 終わりの言葉

1 進路選択にあたって

10月に入り、進路に関わる日程もいよいよ大詰めの時期となってきました。お子さまたちの進路実現に向けて、保護者の皆様にも適切なご助言をお願いしたいと思います。つきましては、今後の進路内容に関わっての資料をまとめてみました。

1 十分に話し合う

ご家庭で十分に話し合っていただきたいと思います。子どもと意見の相違がある。経済的な事情などから公立高校が望ましい。学力に応じた特色ある私立高校へ進学したい。このような様々な事情や問題があるかと思います。中学校が生徒の志望校を決めることはできませんので、ご家庭で十分に話し合ってください。

2 受験生に向き合う

- ・話し合いのできる雰囲気づくり
- ・間近の高校選択だけではなく、将来を見通した進路選択
- ・保護者の希望の押しつけにならないよう
- ・子供へは最善の可能性を信じ、親は最悪の想定を
- ・学習環境、睡眠時間、食事の配慮など、子どもの健康管理への配慮
- ・子ども自身が張り合いのもてる選択と決定
- ・「進路だより」など、学校からのプリント類には必ず目を通してください

3 志望校決定に向けて

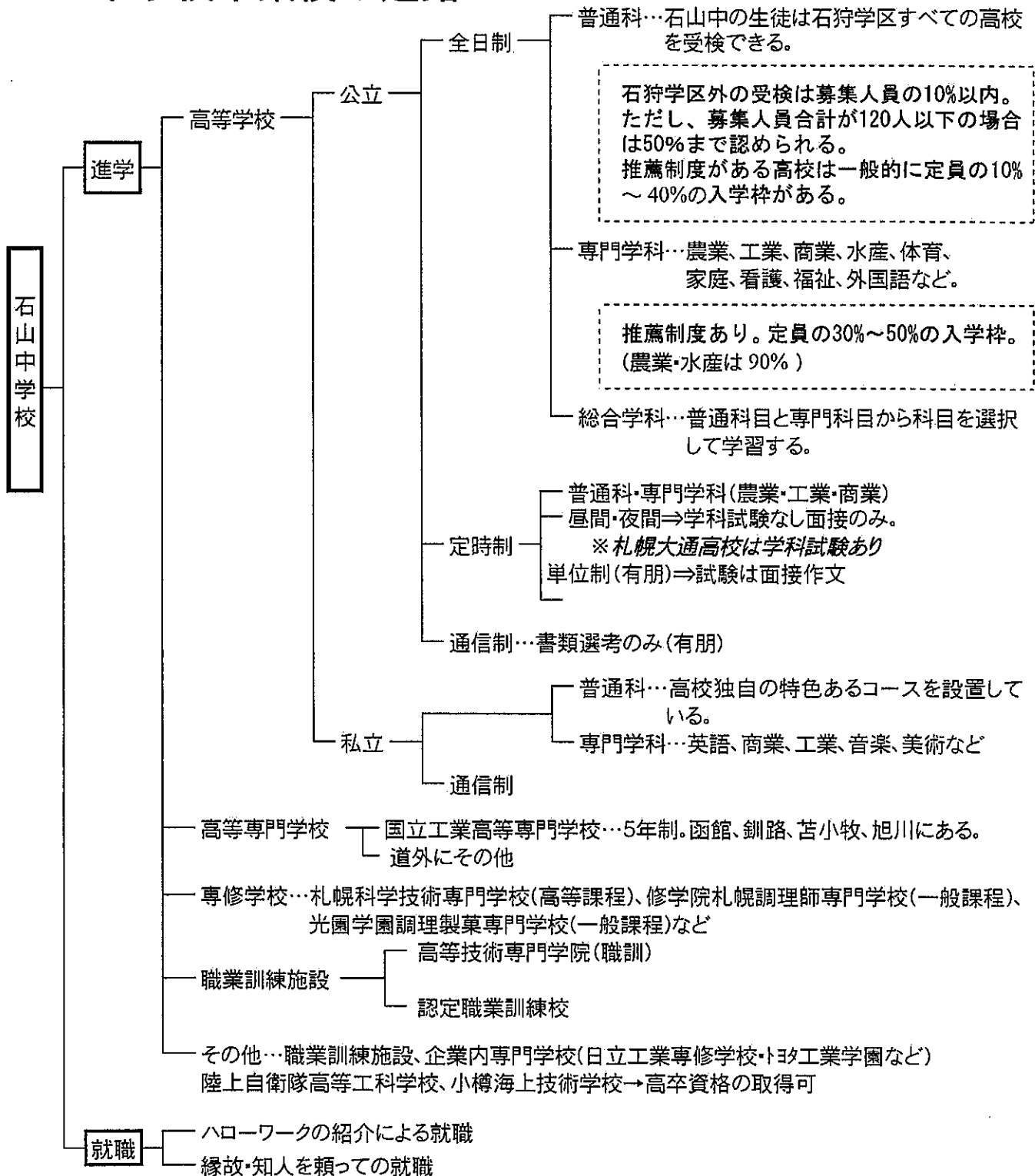
- ・「勉強するために進学する」「自分で決める」という意識
- ・高校に対して安易な見通しをもたない～「〇〇高校なら大丈夫だ」
- ・他の子や兄弟と比べない～「お姉ちゃんの時は…」(「3 近年の入試変更点」参照)
- ・子の考えを尊重しつつ親の考えも伝え、子の言いなりにならないよう＝共に決定する
- ・自分の力で最後までやり抜くことが大切です。受験に楽な方法はありません。楽観や手抜きなどにならないよう

4 高校入学後もあきらめさせない

例年、たくさんの高校生が中途退学(や転校)をしています。具体的には全道でここ数年、毎年約2,000人程度が高校を去っています。その中では、高校1学年時点が6割弱と最も多く、退学理由の多くが「学校生活・学業不適応」です。進路選択や高校生活について十分な理解と準備がなく、中途半端な気持ちのまま志望校を決めて受検した…という結果のようです。

- ・進学を目的をしっかりとらせる
- ・学習習慣を身につけさせる
- ・規則正しい生活習慣を身につけさせる

2 中学校卒業後の進路



上図のように中学校卒業後は、様々な進路があります。(1学期懇談会資料／6月進路学活)

「公立高校」の学科には、「総合学科」という学科が近年加わりました。普通科の内容から専門学科の内容まで幅広く学習する学科です。

【一口メモ】

* 公立高校は「受検」、私立高校は「受験」の文字を使います。

国立高専は、両方を使っているようです。

* 入試の年度は現中3は「令和9年度入試」「2027年度入試」となります。

3 近年の入試の変更点

1 公立高校入試

- ① 令和4年度入試より、1教科50分、100点満点(計500点満点)、裁量問題がなくなりました。
- ② 市立札幌旭丘高校 普通科6クラス(240名)、数理データサイエンス科2クラス(80名)
- ③ 令和5年度入試より、北海道の公立高校で学校長推薦から自己推薦入試に変わりました。
- ④ 令和6年度入試より、市立高校でWeb出願に変わり、令和7年度入試より、道立高校もWeb出願に変わり、写真のデータ貼付けが可能になっています。
- ⑤ 令和9年度入試より、市立札幌藻岩高校と市立札幌啓北商業高校が統合され、市立札幌彩輝高等学校が開校されます…現藻岩と現啓北商業の再編による開校。単位制 未来デザイン科(普通科)5学級(定員200名←旧藻岩240)、ビジネスイノベーション科(商業科)3学級(定員120名←旧啓北商業240)で現藻岩高校の敷地内に建設予定。現中3生は新設校への入学となります。新校舎完成予定は令和10年度秋ごろ、新体育館棟の完成予定は令和11年度夏頃となる見通しです。なお詳しくは、札幌市HP内の「(仮称)藻岩高等学校・啓北商業高等学校再編新設校の新築計画について」をご覧ください。↓

https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/school/shisetsu/shisetsu/moiwa_keihoku.html

2 私立高校入試

- ① すべての学校でWeb出願になります。
- ② 文教大学附属(旧明清高校)…2021年4月より、恵庭キャンパスへ移転しました。
- ③ 科学大学高校(旧 尚志学園高校)…2023年4月より、手稲前田キャンパスに移転。
- ④ 第一高校…昨年度から東大・医進 Excellence(E)コース、Liberal arts(L)コース、Ambitious(A)コースに変わりました。
- ⑤ 新陽高校…今年度入試から、「大学進学探求コース」と「自己進路探求コース」の2コースになります。
- ⑥ 龍谷高校…今年度入試から、推薦選抜がなくなります。

※Web出願の方法が昨年度とは違う学校が多くあります。各校の募集要項をよく確認の上、出願してください。

3 高等工業専門学校(高専)入試

- ・ 学力選抜では「道内4高専複数校選抜制度」があり、道内4高専の中から最大第9志望まで出願することができます。※数・英・理については×2の傾斜配点がある。

4 高校等の選択にあたって

進路選択の最終決断は生徒自身にさせたいと思います。もちろんその前提として「各自の目標があり、その実現のために自分にできる最大限の努力をする」ことが必要だと思います。

高校選択の観点

選択する際の観点は、様々です。色々な観点から考えて結論を出しましょう。

① 高校の様子

・校風、授業内容、部活動、生徒の様子など事前に調べましょう。

② 高校卒業後の進路

・進学先や就職先も高校選択の観点のひとつです。

③ 高校の学科や特徴

・特に商業・工業などの専門学科や総合学科は本当に興味・関心をもちながら3年間学んでいけるのかも重要な観点です。

④ 通学条件を考える

・通学時間、交通機関などにより生活のリズムも今とは大きく変わります。
(特に冬の通学など)3年間毎日通学できるかをしっかり考えてください。

⑤ 主な費用(近年の例です。行政の決定による変更なども考えられます)

	受検料	入学金(納入金合計)	授業料/月
公立全日制	2,200 円	5,650 円 (約5～6万円)	9,900 円
公立定時制	950 円	2,100 円	2,700 円
公立通信制		受講料1単位 340 円	単位制1単位 1,750 円
私立全日制	15,000 円～ 16,000 円	14 万円～33 万円 納付金含む	3 万～5 万6 千円 納付金含む
私立通信制	10,000 円	15 万～56 万円 納付金含む	1 万～2 万5 千円 納付金含む

※上記以外に教科書副教材3～5万円、制服ジャージ上靴約10万円等

*「就学支援金制度」(現行では…公立・私立問わず年間11万8,800円)も視野に入れ、経済的に許されるならば、私立高校も進路を考える上で、適切な選択肢の一つになります。

※「高等学校等就学支援金制度(高校無償化)」…国の基準により授業料の一部または全額が国から支給される制度です。公立高校(全日制)は実質0円となり、私立高校(全日制)についても、所得制限なく年額45万7,200円が支給され、実質無償化が実現しています。
※支給額(全日制・定時制の場合) 公立高校:年額118,800円(所得制限なし)
私立高校:年額457,200円(所得制限なし)
※国の支援金は、各家庭が申請し、学校が生徒に代わって受け取り、授業料と相殺する仕組みです
※注意点…①対象は授業料のみ/入学金、制服代、教材費、修学旅行費、施設整備費などは自己負担となります。

②申請が必要/入学時や毎年7月頃に行われる在学確認の申請手続きが必要です。

③自治体独自の支援/住んでいる都道府県や市区町村によっては、国の無償化に加えて「授業料以外の費用(教材費など)」への補助や上乗せ支給が行われている場合があります。北海道や札幌市にお住まいの場合、国の制度に加えて独自の軽減制度が利用できる可能性があります。

⑥ 合格の可能性

- ・入試に絶対はありません。また単に合否だけではなく、入学後にその高校の学習内容や進度についていけるかということも受験校決定の大切な要素になり得ます。

<進路の最終決定>

進路の最終決定権は、当事者である生徒と保護者の方にあります。十分なお話し合いの上での結論を、三者懇談で担任にお知らせください。

5 進路決定までの流れ (資料「出願から合格発表までの流れ」参照)

進路が確定する3月までの流れです。手続き等は、締切日厳守でお願いします。

- ① 志望校を絞り込む(～11月末) 一般受検・学校長推薦・自己推薦・専願・単願や第2志望や第3志望も考えてください。また、学校では生徒と担任(必要があれば進路係)が進路相談を数回行います。
※公立高校の自己推薦については、自己推薦書の誤字や脱字などを中心に、書き方指導を行います。
- ② 学校長推薦依頼書の提出(10月下旬～11月21日(金)) 学校長推薦を希望し、担任との教育相談を受けた生徒に用紙を配布します。記入後に担任へ提出します。ただし、依頼書を出した段階で、学校長推薦受験が決定するわけではありません。
- ③ 第5回進路希望調査提出(11月中旬学力C後、配付予定) この書類に基づいて、学校から各高校へ募集要項などの必要数を請求します。
- ④ 期末懇談の実施(12月8日～12日) 進路の最終確認の場です。進学の場合は志望校(公立・私立 他)を決定します。願書を提出する段階になってからの受験校の変更は、大変手間取ります。新たに願書を手配したり、書類を全て作り直さなくてはなりません。間に合わなかったら大変です。懇談までの最終決断をくれぐれもお願いいたします。
- ⑤ 出願手続依頼書の提出(懇談時配付。終了後すぐ提出) 期末懇談後に全員に提出していただきます。この書類に基づいて、中学校では全ての事務処理を進めていきます。
- ⑥ 公立・私立高校等の願書の提出 → 倍率発表(公立高校は1月下旬、私立高校は2月中旬) 中学校で何度も点検し、高校へ提出します。なお、北海道内の高校は全て中学校経由で提出することになっています。個人での提出はできません。
- ⑦ 公立高校出願変更(1月下旬) ※私立は変更できません!
必要な人だけ手続きをします。例年、保護者の方にお問い合わせをして変更前後の高校2校へ行っていただいて手続を行います。
- ⑧ 入学確約書(学校長推薦・自己推薦受験者のみ)
推薦で合格が内定した場合、高校に提出します。これを出さなければ、入学できません。

- ⑨ 再出願 公立の自己推薦入試で内定しなかった場合に行います。

- ⑩ 受検(受験) 集合時間や持ち物など、諸注意は「募集要項」に記載されています。また、ほとんどの高校で下見が可能となっています。試験会場までは入れない場合が多いです。

- ⑪ 受検欠席届 公立高校の受検を欠席する場合に必要です。無断欠席できません。もし無断欠席すると、その後の再出願や二次募集への出願が不可能になります。
- ⑫ 入学意思確認書 (※全員提出と教育委員会に決められています)
最終的にどこへ入学するのかを確認します。連絡しないまま変更すると、入学者に欠員が生じる等の取り返しのつかないトラブルの原因となります。
- ⑬ 入学辞退届 公立高校合格後、入学を辞退する場合に必要です。
- ⑭ 追加合格 合格発表後、辞退者が出た場合に不合格者の上位者から追加合格を決定し、中学校に連絡が入ります。自宅での待機が必要です。
- ⑮ 2次募集 追加合格を含めても定員に達しない場合、募集されます。
※公立の学力試験は、当初の試験結果が使われます。

※定時制の課程における第2次募集終了後の対応…第2次募集を行ってもなお合格者数が募集人員を満たしていない状況の場合、第2次募集終了後の選抜がある場合があります。

6 公立高校・高等専門学校について

1 出願できる高校・学科・コース

(1) 道立の全日制課程・普通科

- ① 生徒と生活をともにする保護者の住所のあるところが学区となり、学区内は何の規制もなく出願できます。なお、札幌市南区石山は石狩学区となります。

札幌東・札幌西・札幌南・札幌北・札幌月寒・札幌白石・札幌南陵・札幌平岡・北広島・恵庭南 等

- ② 石狩学区以外の普通科の高等学校に出願する場合は、定員の10%の枠内で合否が判定されます。

(2) 道立の全日制課程・専門教育を主とする学科

- ① 通学規制はなく全道一学区です。

※市立札幌彩輝高校商業科は札幌市以外から受験する場合は規制を受けます。

札幌啓成(理数)・札幌工業(機械・電気・建築・土木)・
札幌東商業(流通経済・国際経済・会計ビジネス・情報処理)・
札幌国際情報(国際文化・理数工学・グローバルビジネス)・
帯広農業(農業科学・酪農科学・食品科学・農業土木工学・森林科学)・
おといねっふ美術工芸(工芸) 等

(3) 札幌市立の高等学校

札幌旭丘・札幌彩輝・札幌平岸・札幌清田・札幌新川・札幌啓北商業・
札幌大通(定時制による単位制) ※札幌開成は編入できません

保護者住所が札幌市にあれば規制はありませんが、市外から出願の場合は20%の枠内で合否判定されます。転居時には注意。札幌大通高は定時制なので規制はありません。

(4) 複数学科・コースへの志望

第1志望と第2志望、第3志望を願書に記入できます。ただし、すべての場合で記入できる訳ではないので、願書の記入の仕方は、学校ごとによく確かめてください。

	例	第1志望	第2志望	第3志望
A	札幌工業	電気科	土木科	
B	国際情報	国際文化科	普通科	グローバル
C	札幌彩輝	未来デザイン科	ビジネスイノベーション科	
D	札幌大通	午前部	午後部	夜間部

※第2・3志望とは、定員に空きがあった場合のみ、合格を出す枠です。

※A校のように、他に〇〇科があっても希望しない場合は、志願者本人が斜線を引く。

※C校のように、他に学科やコースがない場合は空欄のまま。

※平岸のデザインアートコースは、第1志望でも第2志望であっても、記入すると実技検査を受けなければなりません。(注意!)

(5) 定時制課程

- ① 通学規制はなく全道一学区です。
- ② 基本的には夜間、3～4年間で卒業します。市立札幌大通には午前部・午後部・夜間部があります。また、地方には昼間・3年間で卒業できる高校もあります。(日高高等学校の夜間定時制課程…日高町教育委員会が主催する「日高町産業学習」を昼間に受講することで、3年間での卒業が可能になります)
- ③ 合否は個人調査書・面接・作文などによって判定されます。
ただし、市立札幌大通は、個人調査書は不要で学力検査・個人面接があります。

札幌市内	市立	札幌大通
	道立	北・南・月寒・札幌工業・琴似工業 など
札幌市外	道立	江別・恵庭南・千歳 など
	その他	真狩(昼)・留寿都(昼) など <u>*進路のしおり参照</u>

(6) 有朋高校について…道立・定時制課程による単位制

I部(午前)・II部(午後)・III部(夜間)のいずれかの部に在籍し、学年はありません。授業は月曜日から金曜日まで、毎日12時間、開講しています。自分の好きな時間帯と科目を選んで学ぶ、大学のようなシステムの高校です。授業は、一定の制限はありますが、部や学科に関係なく、どの時間帯の科目も受講することができます。なお、授業はそれぞれ90分間で実施しています。

- ① 学科…普通科・事務情報科
- ② 一般受検と自己推薦があります。
- ③ 他の公立学校と同時に出席することはできません。
(最初から有朋に出席するか、他の公立高校を不合格の場合に出席できる)

(7) 通信制課程

通信制課程の高校は、毎日通学できない生徒のための高校です。学習の方法も、自宅での教科書・学習書に基づいた自学自習(家庭学習)が中心となります。ただし、自学自習報告(レポート)の他に、定期的に登校して面接指導(スクーリング)や試験(テスト)を受けなくてはなりません。これが重要なポイントとなります。

なお、私立の通信制の学校は課題をサポートするために毎日通うこともできますし、全日制にはない独特で多様なコースをもっている学校もあります。

※年度により、志望者が定員に達した時点で募集を停止する学校があります。

志望者が多い場合には、1月中旬に募集を停止することもあります。

市内にある通信制高校	
公立	有朋高校(道立)
私立	とわの森三愛・静修高校・池上学院・クラーク記念国際・星槎国際・第一学院・飛鳥未来・飛鳥未来きずな・飛鳥未来きぼう・静修・札幌自由が丘学園・ワオ高等学校・青森山田高校・北海道芸術・NHK学園 など ※実際に見学したうえで検討することが大切です

(8) 国立高等専門学校について

国立高等専門学校は、国立の学校です。道内には、工業系の高等専門学校(函館・旭川・釧路・苫小牧の4校)があります。5年間で卒業ですが、他の大学(工業系への大学が多い)の3年生に編入することができます。また、5年のあと専攻科に2年在籍し、大学院に進む道もあります。推薦受検、専願受検、一般受検ができます。

2 出願上の注意!

- ・公立高校は、全国で一校のみ受検できます。
- ・転居などで道外の公立高校を受検する際は、「北海道の公立高校を受検していない証明書(不受験証明書)を教育委員会からもらって、転居先の都府県に提出する必要があります。(この手続きは各家庭で行ってください。)
- ・不受験証明書は一度発行されると取り消せません。
- ・道外の高校受検は、本人か保護者が出願先高校の説明会に必ず出席する、高校で願書を「直接受け取る」など、条件の厳しいところがあります。このように手続き方法や出願日程等が北海道とはかなり異なるので、転居が決まったら、早急に担任の先生に連絡してください。

7 私立高校について

札幌市内でも単願受験や、公立高校に合格しても私立高校へ進学するというケースが増えているようです。特色ある私立を選び、自分の能力を存分に発揮できれば、これも有望な選択です。

1 A日程とB日程

全道の私立高校がA日程とB日程に分かれて入試(学力試験・面接)を行います。各日程で1校、計2校まで受験できます。試験の科目数(3～5教科)、満点の点数、試験時間などは高校によって異なります。

2 受験形態

(1) 併 願

一般受験のことで、公立高校など他校も受験し、全て合格した時は自由に進学先を選択できます。公立高校1校と私立高校を受験した場合は、すべて合格したらどの高校に進学するか、あらかじめ優先順位を考えておいてもらいます。

(2) 単 願

私立高校1校のみ受験します。受験日は1月中旬からで、早い受験になります。併願に比べ試験科目が少なかったり、満点の点数が小さいなど合格のハードルが低い高校もあります。もし不合格の場合は、公立高校や他の私立高校への出願が可能です。ただし、日程的な余裕はありません。受験校も限られてきます。

(3) 専 願

他の高校も受験できますが、専願受験で合格した私立高校へ必ず入学しなければなりません。(=併願の意味がありません)全ての私立高校で専願の設定があるわけではありません。専願受験の高校以外に受験可能な高校についてなど、詳細は各私立高校の募集要項をご覧ください。

(4) 自己推薦・学校長推薦

各高校の募集要項に学習点などの規準が明記されています。単願と同様に1月中旬以降に面接などの入試が行なわれます。もし不合格の場合は、公立高校や他の私立高校への出願が可能です。学校によって「自己推薦」の場合と「学校長推薦」の場合があるので、ご注意を。

3 学科とコース

様々な学科やコースがあり、特色を出しているのが私立高校なので、学科やコースの選択は慎重に進めてください。たとえば…

- ・特進コース／国公立大学や難関私立大学を目指す
- ・進学コース／道内私大進学・公務員試験などを目指す
- ・総合コース／専門学校進学・就職を目指す …などとなっていることが多いです。

(コース名や分類など詳細は、私立高校ごとに異なります)。

特進コースなどは、部活動への十分な参加が難しかったり、放課後の補習が多かったりなど、学習に特化したコースになっています。コースの内容を良く確認してから選ぶようにしましょう。また、入学後、進級の際にコース変更可能にしている高校もあります。

4 合否判定

公立高校と同様に学力検査の得点や面接の結果、中学校の個人調査書によって合否が決まります。どちらかという、学習点(ランク)を重視する学校が多いですが、当日点を重視するコースもあります。面接を行う学校では、その結果は大変重視されています。また、受験の条件を「欠席日数が3年間で20～30日以内」としている高校が一般的です。

5 特待生制度

各校独自に、一定の条件で入学金や授業料が免除になるしくみです。中学校での成績(ランク)や試験結果(順位・得点)により認定されます。また、受験形態(推薦・単願・併願)によっても、条件が変わることがあります。手続き方法は、事前に申請書を送付する高校や願書と一緒に提出する高校、願書の指定欄に○をつける方法等があります。

保護者の方が卒業生、兄姉が在校生だと入学金などを減免する高校もあります。「〇〇学

園の系列校」の卒業生でも可能な場合もあるので、各高校の募集要項をよくお読みください。また、国の「就学支援金制度」に、高校独自の特待生制度を組み合わせた設定の場合が多いので、各高校の募集要項を必ず読んで対応してください。

札幌市内・近郊 私立高校の学科・コース等一覧

	高校名	学科名	コース名
A 日程	札幌日本大学	普通科	プレミアS・特進・総合進学・国際バカロレア
	札幌光星	普通科	ステラ・マリス
	札幌静修	普通科	特進・総合
		ユニバーサル科	
	北海道科学大学	普通科	特別進学・進学
	札幌北斗	普通科	特別進学・進学・総合
	北海学園札幌	普通科	特進・総合進学
	札幌創成	普通科	S選抜・A特進・特進
	東海大学付属札幌	普通科	特別進学・総合進学
	札幌山の手	普通科	アカデミック・プロGRESS・スポーツ健康・未来デザイン
	藤女子	普通科	特別進学・総合進学
	日本航空	航空科	航空工学・国際
	札幌新陽	普通科	大学進学探求・自己進路探求
	札幌大谷	普通科	学力重点AS・個性探求
		音楽科	
		美術科	
	旭川実業	普通科	難関選抜・特別進学・進学
		自動車科	
	帯広大谷	普通科	文理・普通
	帯広北	普通科	
	北 照	普通科	普通・スポーツ
B 日程	北 海	普通科	Sクラス・特進・進学
	札幌第一	普通科	東・医進 Excellence(E)コース Liberal arts(L)コース Ambitious(A)コース
	北星学園大学附属	普通科	特別進学・進学
	立命館慶祥	普通科	
	とわの森三愛	普通科	特進 Growup・総合進学・フードクリエイト トップアスリート・機農
	北星学園女子	普通科	Academic・Globalist・Pioneer・Music
	北海道文教大附属	普通科	
		食物科	
	札幌龍谷学園	普通科	スーパー特進・特進・プロGRESS進学・未来創造

8 推薦選抜制度について

★公立高校の推薦制度

- ・令和5年度入試より、北海道の公立高校では自己推薦入試に変わっています。
- ・校内推薦委員会の審査を必要としません＝自分で判断することになります

(1) 自己推薦＝公立高校全日制的場合

- ・出願先高校のスクール・ポリシーを理解し、自らを各学校が示す「入学者の受入れに関する方針」(進路だより22号参照)に合うと考えている者で、出願する動機及び理由が明確であるもの
- ・当該学科に対する適性、興味・関心及び学習意欲を有する者が出願できます

<自己推薦書>

- ・自分の力で高校側に自分を推薦する文章を書きあげます。
- ・自己推薦なので 本人が記載した内容を尊重し、文法や誤字脱字等のチェックを中心に点検を行います。

※12月23日(水)までに提出(誤字・脱字等点検のため)
1月14日(木)の願書提出までは受け付けます
(誤字・脱字等を点検する日数の余裕がありません)

<面接> 主に正しい作法や言葉遣いを身につけることをねらいとした練習を学年教師で数回行います。

<その他> 面接以外に実施する項目(作文)等がある場合もあります。
自己推薦書や面接と同様に扱います。

(2) 学校推薦＝私立高校の一部等の場合

- ・推薦依頼書を提出します
- ・校内推薦委員会の審査を受けます
- ・校長先生と面接を行います
- ・審査を通過した場合、推薦受験で出願できます

<学校推薦基準>

- ・該当学校からの推薦基準、推薦の要件、入学者の受入れに関する方針等に合致していること
- ・中学校での学習・生活全体を通じて良好であり、推薦に足る人物であること
- ・中学校長の推薦を受けることが決定した後は、受験・入学とともに辞退できないことを承知していること

<推薦受験決定までの流れ>

- 11月
 - ・教育相談(推薦入学の申出・担任との相談)
 - ・推薦依頼書配布
 - ・推薦依頼書回収締切
 - ・推薦申込み希望者確定
- 12月
 - ・推薦委員会(推薦候補生の決定)
 - ・学校長面接→推薦受験者の決定
 - ・推薦候補生徒への通知

9 公立高校入学者選抜について

1 出願手続き

出願については「中学校長を經由して出願」します。
(個人での出願はできません)

(1) 出願に必要な書類

- ① 入学願書(市立・道立高校は Web 出願)
- ② 入学検定料・入学手数料(道立は収入証紙貼付または Web 決済も可、市立は Web 決済)
全日制 2,200 円 定時制 950 円
- ③ 写真(願書とセットの台紙に貼り付けます)
※10月27日(火)本校で撮影。頭髪・服装を受験用証明写真にふさわしく、
本校の生活のきまり通りに整えてください。
※前髪は目がはっきりと見え、眉毛が見える状態に。
※出願方法による写真注文のパターンを検討してください。
- ④ 個人調査書(中学校で作成)、他(健康診断書等)

(2) 募集要項の配付と関係書類の提出

配付 12月25日(金)までに…各校の受験者数に合わせて、私立高校(一般)と公立高校
(一般・推薦)の募集要項を配付。

※市立・道立高校は Web 出願でプリントアウトした願書を 1/14(事前登校日)に提出する。

提出 1月14日(木)…冬休み中に中学校に登校して担任に提出。

※無くさない、汚さない、忘れない(提出締切日)

※保護者の方は全てチェックした後に署名をお願いします。

受験料は冬休み中にご準備を！

① 道立高校受験者は「北海道収入証紙を購入」しておいてください。

② 市立高校受験者は Web 決済または、振込納付書添付です。

※Web 決済ではなく、振込を選ぶ方は、事前にお知らせください。2学期の終わりまでに、
納付書を配付します。

・私立受験料は冬休み明けすぐに必要となります。2校受けると最大3万円を超えます。

2 出願変更

- ・一般受検のみ可能
- ・出願状況(倍率)発表後、1回だけ出願変更ができる。
- ・出願変更の受付期間 1月下旬頃。
- ・手続きは保護者の方にお問い合わせすることになります。
(詳細は、進路だよりで3学期にお知らせします。)

※同一課程のみで変更できます(全日制から全日制/定時制から定時制)

×定時制→全日制は不可 同様に 全日制→定時制は不可

3 学力検査

- ① 実施日 令和9年3月3日(水) 9:20~15:45(集合時間は高校別)/昼休みは50分
- ② 検査時間と配点・出題方針など
 - ・各教科50分(試験前用紙配付5分)の100点満点(計500点)
 - ・裁量問題は、なくなりました。
- ③ 持ち物/筆記用具・消しゴム・定規2つ・コンパス・鉛筆削り・腕時計
※消しゴム・ティッシュは、箱や袋から出して机の上に置きます。
- ④ 持ち込み禁止/分度器・計算機(時計型・ペンシル型を含む)・
携帯電話(スマート フォンなどを含む)・英語辞書付時計・
ウェアラブル端末・文字盤が大きく英単語が入っている腕時計・
目覚まし時計・英単語が入っている定規 他。
- ⑤ 手にメモを書いている場合、不正行為とみなされます。

4 面接・実技試験 等(進路学活資料より)

- ① 全日制/令和9年3月4日(木)に実施。
・面接…デザインアートコースや体育科実技テスト等
- ② 定時制/令和9年3月5日(金)に実施。出願者全員について行なわれます。
※面接試験に向けては、普段の生活(礼儀作法、話し方、行動全般、服装、頭髪など)
の中学生らしさを大切に。

5 学習点と学力点

————— を合格ラインとすると…
 ※下表の場合 ————— 線より左上～全員が合格
 ———— 線と - - - 線の間～合格の可能性はあるが…

学力検査の 得点		学 力 検 査 得 点									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
3年間の 学習点		500 481	480 461	460 441	440 421	420 401	400 381	380 361	360 341	340 321	320 301
A	315~ 296										
B	295~ 276										
C	275~ 256										
D	255~ 236										
E	235~ 216										
F	215~ 196										

定員の15%は
学力点重視で選抜。
度合いは各学校裁量

定員の70%はこの枠内で選抜

定員の15%は
学習点重視で選抜。
度合いは各学校裁量

6 合格発表

- ・令和9年3月16日(火)午前10時に各高校のWebページに受験番号のみ掲載されます。

注意

- ① 第2志望や第3志望をした場合、見落とさないように注意。
- ② 当日、受検者は合否にかかわらず入学意思の確認のために、中学校に必ず登校する。
- ③ 合格しても私立高校などへ進学する場合は「入学辞退届」の提出が必ず必要です。
 - ※「入学辞退届」は中学校に提出してもらい、中学校から高校へ提出します。
 - ※「入学辞退届」が出されて、はじめて他の受験生が追加合格となります。「入学辞退届」を出さないと、高校に欠員を生じさせ大変なことになります。注意して下さい。

7 追加合格

- ・令和9年3月17日(水)9:30~16:30までに、電話・通知されます。
- ※追加合格の連絡は中学校にきます。その後、担任が本人・保護者と連絡を取り、意思確認します。(自宅で待機しててください。)

8 追検査

- ・令和9年3月10日(水) 出席停止の扱いが定められている感染症などやむを得ない事情により受験できなかった生徒。

9 第2次募集

合格者の数が、募集人数に満たないときに実施される。(必ずあるとは限りません)

- ① 募集人員発表 3月下旬高校玄関掲示
- ② 出願受付 3月下旬

注意 第1次で合格した人、推薦受験を欠席した人、推薦で合格内定後に入学確約書を提出しなかった人は、出願できません。

- ③ 合格発表 3月下旬、受験番号で発表・本人に通知
一度受検した人は、書類のみで合否が決まります

10 特別な配慮を必要とする生徒が出願する場合

- ・学力検査や入学後の学校生活において、特別な配慮を希望する場合です。
- ・出願前の相談が必要です。 ・合否に影響はありません
- ・出願校が決定している、いないに関わらず、早めに中学校に相談してください(遅くとも保護者懇談までにはお願いします。)

11 公立高校のWeb出願

【札幌市立高校】

- ・昨年度資料／札幌市立高校Web出願導入のリーフレットもご覧ください。
- ・令和6年度入試から札幌市立高校で導入されました。
- ・受付システムへの入力・入学願書(Web申請用)の提出で出願が完了となります。
- ・写真は紙写真を入学願書(Web申請用)に貼ります。
- ・受検料のオンライン決済が可能になります。納付書による振り込みも可能です。
- ・2次募集は従来の紙願書となります。

※願書出力用メールはすぐに届かないので、ご注意ください!

変更がある場合があります。進路学活・進路だより等を通して説明します。

【北海道立高校】

- ・ 昨年度資料／道立高校 Web 申請シミュレーションシート（受検予定者用）もご覧ください。
- ・ 令和 7 年度入試から道立高校で導入されました。
- ・ 受付システムへの入力・入学願書（Web 申請用）の提出で出願が完了となります。
- ・ 写真は、データ貼付けか、紙写真を入学願書（Web 申請用）に貼ります。
- ・ 受検料のオンライン決済が可能。従来通り収入証紙の貼付でもよいです。
- ・ 2 次募集は従来の紙願書となります。

変更がある場合があります。進路学活・進路だより等を通して説明します。

12 本日以降の主な進路日程 ※現段階での予定です。進路だよりなどでお知らせします。

- ・ 10 月 1 日（木） 進路説明会
7 日（水） 学力 B テスト
9 日（金） 第 4 回進路希望調査
27 日（火） 進路写真撮影
- ・ 11 月 6 日（金） 第 5 回進路希望調査
9 日（月） 2 学期末テスト
11 日（水） 学力 C テスト
25 日（水） Web 出願用シート配付
20 日（金）～27 日（金） 進路相談・推薦希望意思確認書・推薦依頼書配付
- ・ 12 月 2 日（水） Web 出願用シート提出→点検→16 日（水）返却
4 日（金） 推薦委員会
10 日（木）～16 日（水） 三者懇談・出願手続依頼書配付
16 日（水） 私立推薦・単願願書提出／公立・私立 Web 出願開始
17 日（木） 3 年生 保体・技家テスト
18 日（金） 私立高校一般募集要項配付
21 日（月） 出願手続依頼書 提出〆切／市立高校納付書配付
23 日（水） 公立自己推薦書提出〆切／公立募集要項配付
- ・ 1 月 14 日（木） 3 年生事前登校日／公立・私立願書提出
15 日（金） 3 学期始業式

【資料】

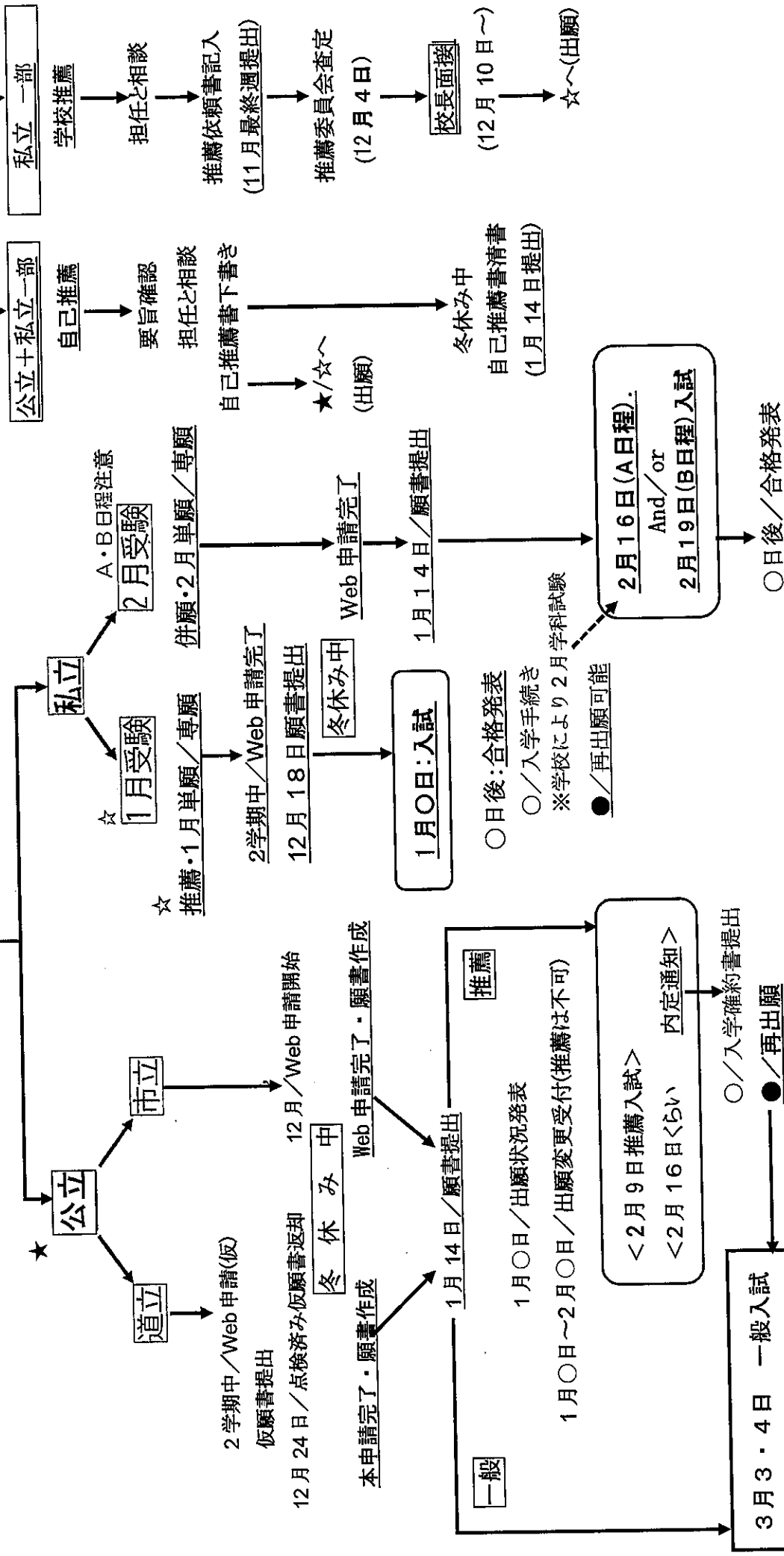
- ・ 出願から合格発表までの流れ
- ・ 道立高校 学校裁量についての実施予定一覧表（石狩など一部掲載）
- ・ 道立高校 全日制程の推薦入学者選抜実施校における「入学者の受入れに関する方針等」一覧表（石狩など一部掲載）
- ・ 定時制課程の「入学者の受入れに関する方針等」一覧表（石狩ほか一部掲載）
- ・ 市立高校 学校裁量についての実施予定一覧表
- ・ 市立高校 推薦入学者選抜実施校における「入学者の受入れに関する方針等」一覧表
- ・ 北海道おといねっぶ美術工芸高等学校 学校裁量・推薦入学者受け入れ方針
- ・ 市立札幌彩輝高等学校 学校案内（簡易版）
- ・ 昨年度資料／札幌市立高等学校 Web 出願マニュアル
- ・ 昨年度資料／道立高校 Web 申請マニュアル（受検予定者用）

R9 年度入試
出願から合格発表までの流れ

最終進路希望調査 (I1月6日配付12日締切)

出願手續き依頼書

推薦受驗希望



3月16日 合格発表

※登校して右記の意思を確認

- 入学手続きまたは他の併願合格校へ入学
- 他の併願合格校へ入学あるいは追加合格(17日)を待つ

／2次募集出願／有朋高校受検 等

○＝合格／採用
●＝不合格／不採用

字校裁量についての美肥正見衣
(休) 輝市立・知内町立・奥尻町立・音威子府村立・三笠市立・大空町立・浜中町立・ニセコ町立高等学校を除く)

【表の見方】

傾斜をかける教科名とその倍率を表しています。

(例) 数・理・英(1.5)
数学、理科、英語の3教科について、その得点をそれぞれ1.5倍にして各150点満点となります。

—

個人調査書の中の項目のうち、選抜に当たって参考とする項目を○で記入しています。

※なお、スポーツ活動・文化活動には、
学校部活動や地域クラブ活動を含みます。

(注) 今後発表される公立高等学校配置計画や市町村教育委員会の決定などにより変更されることがあります。

一般入学学者選抜における選抜

傾斜をかける教科名とその倍率を表しています。

70%
個人調査書の「各教科の評定」の記録と
学力検査の成績を同等に見る

[illegible]

※なお、スポーツ活動・文化活動には、
学校部活動や地域クラブ活動を含みます。

【全日制】

学区		学校名	学科名	推薦入学者選抜										一般入学者選抜																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
				面接以外に実施する項目										学力検査等の実施																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
				面接		個人調査書								面接		学力検査の重視																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
				個人	集団	英語の聞き取り テストを取り	英語による問答	実技	作文	適性検査	学習の記録	学歴合納的な 時間	特別活動	課外活動	スポーツ・ 文化活動、文 化活動	資格・ 検定試験	その他	学力検査の 傾斜配点 教科 (倍率)	実技	全員	個人	通年 卒業	学力検査の 成績を重視	学力検査の 判定: 学力	個人調査書 特別 活動 の記録	総合 所見等	実技等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
入学者 (人程度)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																

※鉛筆デッサン、B4画用紙、90分

【定時制】

学区		学校名	学科名	推薦入学者選抜										一般入学者選抜															
					推薦入学者選抜の実施										一般入学者選抜の実施														
					学力検査等の実施										学力検査等の実施														
					面接		面接以外に実施する項目		個人調査書		その他		学力検査の傾斜配点		実技		面接		学力検査の成績を重視		個人調査書等を重視								
入学者（人程度）		個人	集団	英語の聞き取り テスト	英語による問答	実技	作文	適性検査	学習の記録	学習の時間	特別活動	課外活動	スポーツ・文化活動、文芸活動等	資格・検定試験	その他	学力検査の傾斜配点	実技	個人	全員	学年 度卒	学力検査の成績を重視	学力・判定	学力・判定	個人調査書	特別活動の記録	総合 所見等	実技等		
北海道内 全域	市立札幌大通	普通	110 ※	○			○			○	○	○	○	○	○	○													学力検査は実施するが検数八校による選抜は実施せず

※ 市立札幌大通高等学校の自己推薦入試における部ごとの入学枠は、午前部30名程度、午後部30名程度、夜間部50名程度。

令和9年度（2027年度）札幌市立高等学校推薦入学選抜実施校における
「入学者の受入れに関する方針等」一覧表

通学 区域	学校名	学科名 (コース名)	推薦枠	入学者の受入れに関する方針等	面接・自己推薦書の提出 以外に実施する項目
札幌 市内 全域	市 立 札幌旭丘	普通科	20%	単位制の趣旨を理解し、本校で学ぼうとする確かな理由を有し、次の要件を全て満たす生徒 1 知的好奇心にあふれ、本校での学校生活全般に高い意欲を有する生徒 2 社会性や責任感を伴った、積極的・主体的な行動力を身に付けることを目指す生徒 3 豊かな発想力をもち、高校で身に付けた資質・能力を活かして、社会・世界で活躍することを目指す生徒	○適性検査
		数理データサイエンス科	30%	数理データサイエンス科の理念を理解し、本校で学ぼうとする確かな理由を有し、次の要件を全て満たす生徒 1 知的好奇心にあふれ、科学への関心が高く、将来にわたり探究し続けることを目指す生徒 2 理数分野を中心とした幅広い教養と情報活用能力を身に付け、札幌や世界の諸課題に取り組もうとする生徒 3 未知の分野に果敢に挑戦する気概をもち、仲間とともに未来志向の議論や発信をする意欲を有する生徒	○適性検査
	市 立 札幌平岸	普通科 (普通)	10%	次の要件を全て満たす生徒 1 気力を充実させ、知を求め美を愛し、生きる喜びを実現するとともに自分らしさと教養、生きる力を身に付けることができる生徒 2 知性や感性そして貢献、発信力とコミュニケーションに興味を抱き、積極性をもって本校の教育活動に参加することができる生徒 3 全ての教育活動において、6C※を理解しながら行動するとともに、それを自ら発信・表現し、意欲的に取り組むことができる生徒 4 困難に直面しても、他者と協働して課題に取り組み、解決に当たろうとする粘り強く取り組むことができる生徒 ※6C Communication (コミュニケーション)、Collaboration (協働)、Creativity (創造性)、Critical Thinking (批判的思考)、Computational Thinking (計算論的思考)、Citizenship (市民として自覚ある行動)	○作文
		普通科 (デザインアート)	50%	次の要件を全て満たす生徒 1 気力を充実させ、知を求め美を愛し、生きる喜びを実現するとともに自分らしさと教養、生きる力を身に付けることができる生徒 2 知性や感性そして貢献、発信力とコミュニケーションに興味を抱き、積極性をもって本校の教育活動に参加することができる生徒 3 全ての教育活動において、6C※を理解しながら行動するとともに、それを自ら発信・表現し、意欲的に取り組むことができる生徒 4 困難に直面しても、他者と協働して課題に取り組み、解決に当たろうとする粘り強く取り組むことができる生徒 5 美術やデザインに強い興味・関心があり、またその分野の適性・能力が高い生徒 ※6C Communication (コミュニケーション)、Collaboration (協働)、Creativity (創造性)、Critical Thinking (批判的思考)、Computational Thinking (計算論的思考)、Citizenship (市民として自覚ある行動)	○実技

通学区域	学校名	学科名 (コース名)	推薦枠	入学者の受入れに関する方針等	面接・自己推薦書の提出 以外に実施する項目
札幌市内全域	市立 札幌清田	普通科 (普通)	20%	単位制普通コースの趣旨を理解し、次のいずれかに該当する生徒 1 将来の進路に関する目的意識が明確で、その達成に向けて努力を惜しまない生徒 2 部活動など様々な分野で活躍し、入学後も引き続き意欲をもって継続できる生徒 3 広く世界に関心をもち、グローバルな視点で活躍することを旨とする生徒	○英語の聞き取りテスト
		普通科 (グローバル)	50%	単位制グローバルコースの趣旨を理解し、次の1, 2の両方を満たし、かつ3, 4のいずれかに該当する生徒 1 広く世界に関心をもち、グローバルな視点で活躍することを旨とする生徒 2 日本語でも英語でも、自ら考え、自分の言葉で発信する意欲がある生徒 3 将来の進路に関する目的意識が明確で、その達成に向けて努力を惜しまない生徒 4 様々な分野で活躍し、入学後も引き続き意欲をもって継続できる生徒	○英語の聞き取りテスト ○英語による問答
	市立 札幌新川	普通科	20%	次の三つの要件を全て満たす生徒 1 「開拓者たれ」の校訓のもと新川生としての誇りをもち、自己実現に向け、粘り強く努力する向上心がある生徒 2 学習や学校行事・生徒会活動・部活動等の特別活動に対し、主体的かつ協働的に取り組み、文武両道を実現する意欲のある生徒 3 自他に関心をもち、自己表現や他者理解をする中で、人間関係を構築できる生徒	なし
	市立 札幌彩輝	未来 デザイン科	30%	興味・関心や進路希望に応じた科目選択が可能な単位制の趣旨を理解し、次の要件を全て満たす生徒 1 コミュニケーションを大切に、他者と協力しようとする生徒 2 勇気をもって挑戦し、学び続けようとする生徒 3 好奇心をもち、広い視野で物事を考えようとする生徒 4 未来デザイン科の学習内容に興味・関心をもち、地域や社会の魅力・課題を発見しようとする生徒	○作文
		ビジネス イノベーション科	40%	興味・関心や進路希望に応じた科目選択が可能な単位制の趣旨を理解し、次の要件を全て満たす生徒 1 コミュニケーションを大切に、他者と協力しようとする生徒 2 勇気をもって挑戦し、学び続けようとする生徒 3 好奇心をもち、広い視野で物事を考えようとする生徒 4 ビジネスイノベーション科の学習内容に興味・関心をもち、地域や社会の魅力・課題を発見しようとする生徒	○作文
北海道内全域	市立 札幌大通 (定時制)	普通科	午前部30名 午後部30名 夜間部50名	次の三つの要件を全て満たす人 1 学ぶ意欲にあふれる人 2 人とのコミュニケーションを大切にする人 3 仲間とともに積極的に学校づくりに参加できる人	○作文

北海道おといねっふ美術工芸高等学校

令和9年度 北海道おといねっふ美術工芸高等学校入学者選抜における学校裁量についての実施予定

学区	学校名	学科名	推薦入試										一般入試			
			面接					学力検査等の実施					複検尺度による選抜で重視する項目			
			入学枠（％程度）	面接		面接以外に実施する項目			学力検査	実技	面接		学力検査の成績と重視	個人調査等を重視		
				個人	集団	英語の聞き取りテスト	英語による問答	実技			全員	過年度卒		学力	特別活動の記録	総合所見等
道内全域	北海道おといねっふ美術工芸	工芸	75	○	-	-	-	-	-	-	-	-	10:0	6:4	○	○
道内全域	北海道おといねっふ美術工芸	工芸	75	○	-	-	-	-	-	-	-	-	10:0	6:4	○	○

令和9年度 北海道おといねっふ美術工芸高等学校推薦入学者選抜における「入学者の受入れに関する方針等」

学区	学校名	学科名	入学枠（％程度）	入学者の受入れに関する方針等	
				入学者の受入れに関する方針等	入学者の受入れに関する方針等
道内全域	北海道おといねっふ美術工芸	工芸	75%	次の全てに該当する生徒 1 工芸や美術に対する適性及び興味・関心を持っている生徒 2 学習活動に積極的に取り組み、進路目標が明確で前向きな高校生活を送る意志を持っている生徒 3 部活動及び生徒会活動やボランティア活動、国際理解等に興味・関心を持ち、主体的にこれらの活動に取り組もうとする意志を持っている生徒	次の全てに該当する生徒 1 工芸や美術に対する適性及び興味・関心を持っている生徒 2 学習活動に積極的に取り組み、進路目標が明確で前向きな高校生活を送る意志を持っている生徒 3 部活動及び生徒会活動やボランティア活動、国際理解等に興味・関心を持ち、主体的にこれらの活動に取り組もうとする意志を持っている生徒

※「北海道おといねっふ美術工芸高等学校通学区規則」により、**学区外（国内全域）からの出願も可能**です。

北海道おといねっふ美術工芸高等学校通学区規則、その他本校の入学者選抜に係わる詳細は北海道おといねっふ美術工芸高等学校にお問い合せください。また、下記のホームページでも御覧になれます。

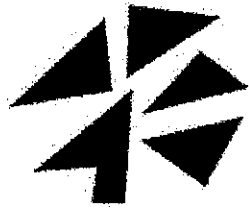
<https://www.otoinenpuu-h.ed.jp/>

北海道おといねっふ美術工芸高等学校のURL

学校所在地 〒098-2501 中川郡音威子府村字音威子府181番地1

電話 01656 (5) 3044 FAX 01656 (5) 3838

※入学者選抜に係わるその他の事項については、「令和9年度道立高等学校入学者選抜の手引」並びに「令和9年度北海道おといねっふ美術工芸高等学校入学者選抜の手引」に従って実施します。



札幌彩輝高等学校

Sapporo Saiki

2027年4月開校

多彩な生徒が輝く学校に。
多彩で輝く未来を創れる人に。

あなたはあなたの色でいい。

生き生きと暮らせる学校でありたい。

いろいろな人がいるから、みんなにとって幸せな
未来の形が創れるはず。

学校は、生徒のみなさんや地域を

明るくあたたかく照らせる光でありたい。

そんな思いから「彩輝（さいき）高校」と名付けました。

学校教育目標

つながりを力に。未来を彩り輝せる冒険者へ。

自分を知り、さまざまな人とつながり、リアルな社会に触れることが、
自分を成長させる力になります。そして、先が見えなくても「まずやってみる」
「一人で抱えこまず仲間と進もう」そんな冒険者になってほしいと願っています。

2つの学科を設置

Future Design Department

未来デザイン科

(普通科・定員200名)

Business Innovation Department

ビジネスイノベーション科

(商業科・定員120名)

ありたい未来の姿を描きながら、
他者と協働し、形にできる人を育成



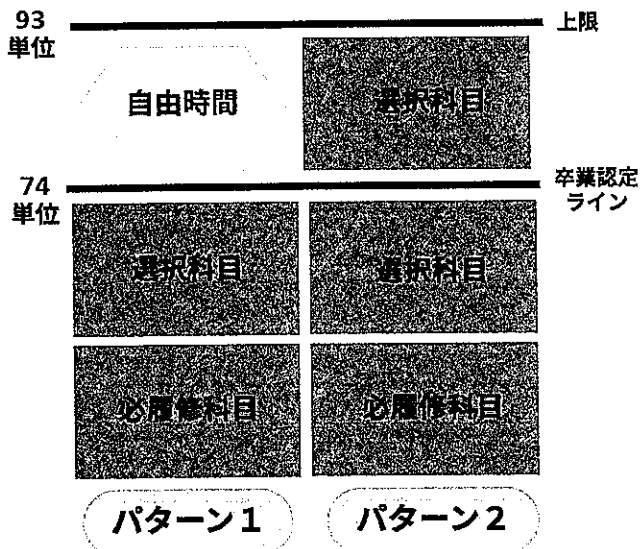
地域や社会に変化を生み出し、
未来のビジネスをリードできる人を育成

※未来デザイン科とビジネスイノベーション科、両科混合のクラス編成です。混合で履修する授業もあります。

単位制による柔軟な時間割

単位制

- ・国の定める最低卒業単位数である、
74単位以上で卒業できます。
- ・進学に向けてしっかり学びたい人は、3年間で
最大93単位まで授業を選択することもできます。



日課表

- ・じっくり取り組める100分授業
- ・月曜日と金曜日は4時間授業。
放課後は好きなことに取り組める！

		月	火	水	木	金
SHR・移動・準備 8:30~8:45						
1	8:45~	○	○	○	○	○
2	~10:25					
3	10:35~	○	○	○	○	○
4	~12:15					
午後あり：昼食12:15~12:55 午後なし：掃除12:15~12:25						
5	13:00~	放課	○	LHR	○	※放課
6	~14:40			総合探究		
7	14:50~		○		○	
8	~16:30			放課		

※金曜日が6時間の週もある。隔週で入れ替わる。

彩輝高校の学びの特色

つながる・集める・深める 学び

人とつながり、好きを集め、テーマを深める

総合的な探究の時間



探究の質を高めるための学校設定科目

探究スキルBasic・Advanced



学びをまとめ専門性を磨く3年次

専門性を活かした協働探究の2年次

探究するマインドとスキルを培う1年次

さまざまな人に出会ったり、
じっくり話を聞いたり話したり、
いろんなことを見たり、体験したり。

また、探究をするために必要な考え方や
情報の集め方、分析の仕方など、
具体的なスキルを学びます。

探究するってこういうことだったのか！
がわかる時間です。

つ
な
が
る

学びたいこと・やりたいことを

自分で集めてつくる時間割

ユニークな講座もたくさん！

例)

国語：哲学対話

家庭：クッキングラボ

芸術：芸術総合

商業：商品開発と流通

集
める



選べる部活動

- ・本気でやりたい人のための「専門志向」
- ・楽しんでやりたい人のための「サークル志向」

※開設予定の部活動はたくさんあります。
詳しくは8月の学校説明会にてお伝えします。



知識や体験だけでは終わらない

生きて働く力にする深い学び



探究的な授業

各教科で学ぶ具体的な知識が、日常生活や社会と
どうつながるのか、ものの見方・考え方（レンズ）
を育み・増やす授業を展開します。

さまざまな体験や行事もたくさん！

例)

- ・宿泊研修（1年次）見学旅行（2年次）
- ・SAIKO FES（学校祭）
- ・彩輝みらいフォーラム
- ・SSS CUP（体育大会）
- ・学びの彩展（学びの報告会）

体験後の振り返りの時間を大事にし、
学びを深めます。

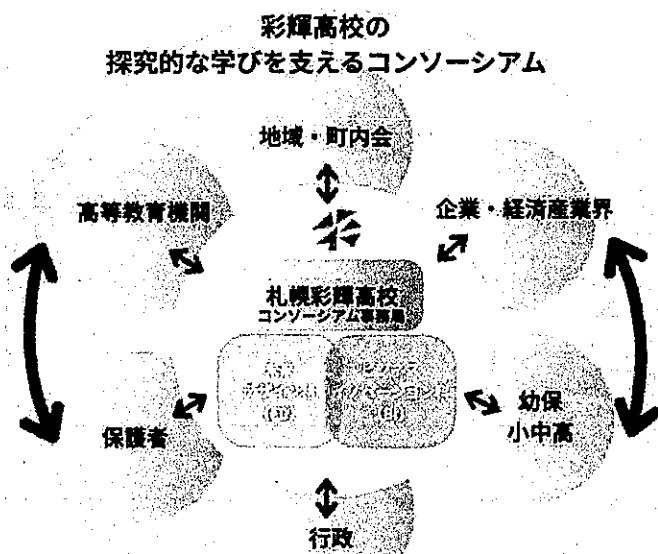
深
める

1日の流れ（月曜日編）

- 起床
好きな服に着替えて登校準備
- 8:30
登校
- 8:40
教室でSHR
ロッカーから教科書を出し、
1時間目の授業の教室へ
- 8:45
1時間目の授業開始
- 10:25
2時間目の授業終了
ロッカーで次の時間の教科書と入れ替えて、
3時間目の教室へ
- 10:35
3時間目の授業開始
- 12:15
4時間目の授業終了
ロッカーに教科書を置きに行く。
- 12:20
今日は4時間授業なので、
掃除が終わったら帰宅。



生徒の探究的な学びを支えるしくみ



学び合い、子どもたちとともに未来をつくる共同体

彩輝高校版コンソーシアム（イメージ）

生徒たちの多彩な活動を支えるため、地域や社会とつながる学びのしくみ（コンソーシアム）をつくり、さまざまな大人たちが生徒の活動に伴走します。

コンソーシアムを活用した取り組み例

大学との連携・・・

モノやコトの多様な見方や考え方、そして新しいものを生み出す力を身につけるため、デザインの視点、思考法を学びます。

企業との連携・・・

藻岩山を探究の実践舞台とし、自らの成長を実感できる＝学びのピークをつくるプロジェクトを実施します。

＊Peak Project（ピークプロジェクト）

お問い合わせ

札幌市教育委員会 学校教育部 高校再編準備担当課

〒005-0803

札幌市南区川沿3条2丁目1-1

札幌藻岩高等学校内

TEL. 011-522-7225

公式インスタグラム



札幌市ウェブサイト



彩輝高校は新校舎完成まで、現在の藻岩高校の校舎を使用します。